

〇バードウォッチング入門

1. 日時：2026. 2. 14 (土) 9:50~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：U、T ききみみメンバー：2名
3. 参加者数：大人 8名 子供 5名 対象者：小学生以上
4. ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～ベランダ～芝生広場～水飲み広場～駐車場～貯水池沿い～多目的ルーム
6. 活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を勉強し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内 容
9:50 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・ものさしどりを覚えておくと便利！ ・双眼鏡の使い方、図鑑の使い方、ものさしどりの説明 ・「アオジ」の生態について資料を活用しながら説明する。 *体・・嘴：円錐形、尾：両側が白い、L16cm。 *食べ物・・草の種子、雛には昆虫も与える。 *地鳴き・・「チッ」、仲間の存在を確認、飛び立つときの合図など。 *漂鳥：国内を季節移動する鳥、北海道や高地で繁殖、本州以南や低地で越冬する。 *鳥類標識調査：渡りのルートや寿命などを調べる。足環をつけられている数が日本一。
ベランダ	<ul style="list-style-type: none"> ・初めて参加された親子たちもヤマガラを確認できた。
芝生広場	<ul style="list-style-type: none"> ・木の梢の方で1羽ホオジロが囀り、長い間留まっていたのでじっくりと観察できた。
水飲み広場	<ul style="list-style-type: none"> ・シメの観察とともに、木の梢で長い間留まっていた1羽のイカルの嘴などを観察した。
貯水池沿い	<ul style="list-style-type: none"> ・木の枝で休んでいるカワウには繁殖羽が見られた。
多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥合わせをする。 <p>【水辺の鳥】カンムリカイツブリ、カイツブリ、ホシハジロ、マガモ、カルガモ、キンクロハジロ、オオバン、カワウ</p> <p>【山野の鳥】ヤマガラ、ノスリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ホオジロ、シメ、イカル、シジュウカラ、コゲラ、アオゲラ、メジロ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、アトリ</p> <p style="text-align: right;">25種確認</p>
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート依頼 解散